

.....

2023年度 ルーテル学院大学
特待留学生制度「私費外国人留学生学生納付金減免奨学制度」要綱
【学部用】

.....

本学では、私費外国人留学生〔但し、出入国管理及び難民認定法の定める「留学」の在留資格を有する者及び有する見込みのある者〕を対象とした標記の奨学制度を設置しています。

本制度は経済的に修学困難な私費外国人留学生留学生の経済的負担を少なくすることで、勉学環境を良好にし、グローバルな教育環境を創り、優秀な外国人留学生の受け入れを促進することを目的として設置された奨学制度です。

尚、今回の受験に際し、申請を希望する場合は以下の5にある申請書類一式（1）～（3）を、入学試験の出願書類に同封の上、郵送して下さい。詳細については以下の通りです。

1. 申請資格 2023年度 留学生入学試験の受験生
2. 採用人数 若干名
3. 減免割合 入学金と授業料の最高50%まで
* 50%の減免（率）を卒業期まで受けられることを確約する意味ではありません。
よって、50%以下の減免（率）になる場合もありますので注意して下さい。
4. 減免期間 2023年4月1日～2024年3月31日（卒業期まで毎年申請と審査が必要）
5. 申請書類 下記の申請書類（1）～（3）を入学試験出願書類と一緒に郵送して下さい。
（1）私費外国人留学生学生納付金減免制度申請書・・・様式1
（2）友好交流活動報告書・・・・・・・・・・・・・・・・・・様式2
（3）申請理由の作文（日本語で800字程度・手書き又はプリントアウトしたもの・書式自由）
6. 選考方法 書類審査及び個人面接により、採否と減免割合が決定されます。
本奨学金選考の為の個人面接を、入試日の試験終了後に別途行いますのでご予定ください。 面接時間は、試験日の朝にご案内します。
* 申請書類の不備・記入内容の虚偽があった場合は選考対象となりません。
* 申請した合格者が全員採用されるとは限りません。
7. 申請期間 **I期：2022年11月1日（火）～11月17日（木）必着のこと**
II期：2023年1月6日（金）～2023年1月26日（木）必着のこと
8. 選考基準 選考に際しては、以下に該当する者が優先されます。
（1）留学生生活を続けて行くために経済的援助が必要であると認められる者
（仕送り（入学金、授業料等を除く）が平均月額90,000円以下が基準です。）
（2）学業、人物ともに優れている者
（3）学内外で友好交流活動を積極的に行い、国際交流に貢献している者
9. 注意事項 採用決定後、以下に該当した場合は給付の停止または受給資格取り消し措置となるので十分に注意して下さい。また、受給資格取り消し措置となった場合、給付された減免金額の返金を求めることがあります。
（1）大学に提出された個人情報または関係資料に虚偽があった場合
（2）学則及び学生懲戒規程により処分を受けた場合
（3）正当な理由がなく休学した場合または退学した場合及び留年した場合
（4）経済状況が著しく改善した場合
（5）在留資格が「留学」以外となった場合
（6）本学が給付の停止または受給資格取り消し措置が妥当であると判断した場合

2023年度ルーテル学院大学
私費外国人留学生学生納付金減免制度申請書

様式1

申請日 年 月 日

ルーテル学院大学・大学院 学長 殿

以下のとおり記載事項に相違ありません。貴学の入学試験に合格した際には、私費外国人留学生学生納付金減免奨学制度を希望しますので、採用していただきたくお願いいたします。

フリガナ

本人氏名 _____ 印

(アルファベット表記) _____

受験番号

** 記入しない **

生年月日 年 月 日(満 歳) 性別 男・女

現住所

(〒)

(電話)

出身国・地域

在留資格

経済状況(入学後の収入金額見込みを記入すること)

仕送り(学生納付金を除く平均月額)	-----	<input type="text"/>	円
アルバイト(平均月額)	-----	<input type="text"/>	円
預貯金等	-----	<input type="text"/>	円

住居費(本人支払分の部屋代のみとし、光熱費等は除く)----- 円

在日扶養者の有無(あなたが扶養されている場合のみ記入すること) ※ (有・無)

氏名 _____ 続柄 _____ 職業 _____

年収 円

在日家族(日本国内に配偶者・両親・兄弟姉妹が住んでいる場合に記入すること)

氏名	続柄	年齢	職業	住所

※大学所見欄(申請者は記入しないこと)

2023年度ルーテル学院大学

友好交流活動報告書

作成日: 年 月 日

受験番号	氏名
** 記入しない **	印

1. 友好交流活動実績

(これまで国内外で協力・参加した友好交流活動について具体的に記入すること)

名 称	時 期	協 力 ・ 参 加 活 動 の 内 容 等 (実 績)

2. 友好交流活動予定

(合格及び入学した際、協力・参加する友好交流活動の予定について具体的に記入すること)

名 称	時 期	協 力 ・ 参 加 活 動 の 内 容 等 (予 定)